

建設の機械化

1991.8

No.498



- ◆巻頭言・ISO 部会と整備部会……………森 木 泰 光 1
- 大深度地下空間開発技術の研究開発……………瀬 戸 政 宏 3
- 首都高速 12 号線つり橋主塔の大ブロック架設
……………石 井 紘 史・西 堀 益 弘・大 池 力 9

グラビヤ——首都高速 12 号線つり橋主塔大ブロック架設

- 神田川・環七地下調節池用シールド工事
——立坑の施工・シールド柱の製作・シールドの施工計画——……金 子 善 四 郎 15
- ◆平成 2 年度官公庁・建設業界で採用した新機種
建設業界（その 1）……………小 室 一 夫 23
- 平成 2 年の建設機械新機種とその傾向……………杉 山 庸 夫 47
- ◆ずいそう ペーブメントウォッチングの楽しみ……………福 田 正 58
- ◆ずいそう 自転車と自動車……………高 見 幸 雄 60
- ◆平成 3 年度社団法人日本建設機械化協会会長賞・準会長賞
- 〔会長賞〕水中不分離コンクリートによる橋梁基礎の大規模施工システムの開発…… 73
- 〔準会長賞〕オフハイウェーダンプトラックの無人走行システム…………… 77
- 〔準会長賞〕RK 70 ミニラフテレーンクレーンの開発…………… 79
- 〔準会長賞〕内装工事ロボット…………… 81
- 〔準会長賞〕HD 785-3 重ダンプトラックの開発…………… 82
- ◆部会研究報告
- 第 2 回建設機械に関する安全研究会報告……………建設業部会・製造業部会 85
- 建設機械等レンタル標準契約の研究報告（その 4）
……………建設業部会・リースレンタル業部会合同研究会 93

JCMA

目 次



◆新工法紹介 11-18 サンドスタビライザ/02-67 カジマ本設地盤 アンカー工法/02-68 センターコア式除去アンカー工法	調 査 部 会	103
◆新機種紹介	調 査 部 会	106
◆文献調査 地中の管や孔の深さを表示するコンピュータ/第一人者 /狭い建築場での荷上げ作業に使用される小形クレーン/新機構の テレスコピックハンドリング機構の出現/地形の悪い現場用ドリル /ドーバー海峡横断トンネル貫通に貢献した新型測量システム/拡 幅/路肩アタッチメント	文献調査委員会	111
◆整備技術 整備工場等の騒音防止対策	整 備 部 会	115
◆統 計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調 査 部 会	120
行事一覽		121
編集後記	(小松・青山)	124

◇表紙写真説明◇

HD 785-3 ダンプトラックと WA 800 ホイールローダ

KOMATSU

HD 785-3は「平成元年度日本機械学会賞技術賞」を受賞した「K-ATOMICS」を搭載している。

K-ATOMICSとは、建設機械用トランスミッションの自動変速システムである。このシステムは従来困難とされていた「建設機械用自動変速機の変速ショックを、耐久性を犠牲にすることなく低減する」ことを目的としている。

HD 785-3は、さらに電子エンジンコントロール、

オートサスペンションシステム、バイロードメータ等の数々のメカトロ最新機構を搭載した先進型大型ダンプトラックである。

＜HD 785-3の主な仕様＞

最大積載量	78,000 kg
積載容量 (山積/平積)	53/36 m ³
最高速度	64 km/hr
エンジン出力	1,024 PS

【参考】＜WA 800の主な仕様＞

運転整備重量	90,700 kg
バケット容量	10.5 m ³
エンジン出力	800 PS

なお、HD 785-3は平成3年度日本建設機械化協会準会長賞を受賞した（詳細は本誌82頁参照）。